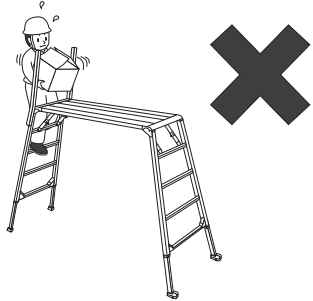


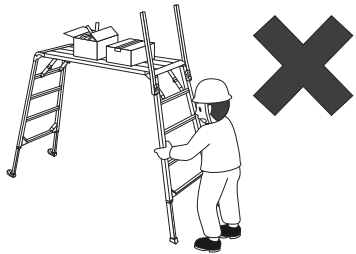
## 5 使用上の注意 (つづき)

### 3. 使用時の注意事項 (つづき)

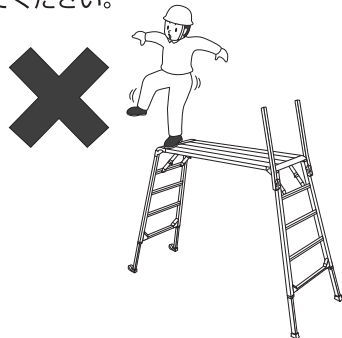
- 7 身体の安定が得られないような荷物を持って、昇り降りしないでください。



- 8 天板(作業床)の上に人や荷物を乗せたまま作業台を移動しないでください。



- 9 天板(作業床)の端に立ったり、つま先立ちや片足で立つなどの不安全行為はしないでください。



- 10 手掛かり棒(グリップ)は原則として作業床高さが1.5m以上になる機種に装備されています。手掛かり棒(グリップ)を装備している作業台では、昇降時に手掛かり棒(グリップ)を持って登り降りしてください。

- 11 天板(作業床)や踏さん(ステップ)から身を乗り出して作業をしないでください。

※身体を乗り出すとバランスを崩して、転倒や転落する恐れがあります。身体を乗り出さず一旦作業台から降り、設置位置を変えてから使用してください。



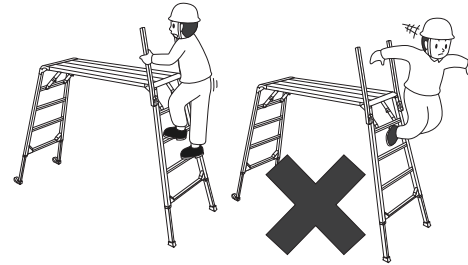
- 12 手掛かり棒(グリップ)を持って無理な姿勢で身体を預けたり、極端な荷重をかけないでください。

- 13 作業中に天板(作業床)の上で壁や物を無理に押ししたり引いたりしないでください。

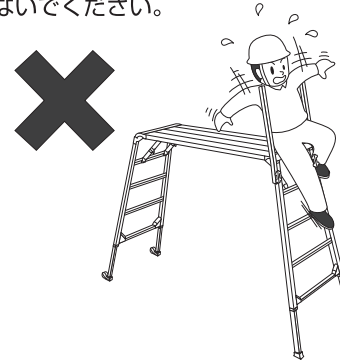
※バランスを崩して転倒や転落する恐れがあります。



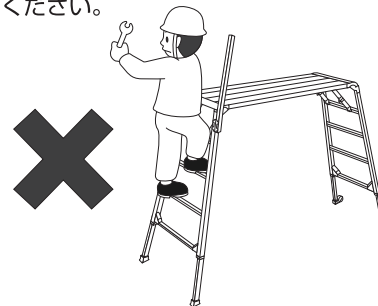
- 14 昇降時には静かに登り降りし、天板(作業床)または踏さん(ステップ)の途中から飛び降りたりしないでください。



- 15 昇降時に、昇降面を背にして登り降りしないでください。

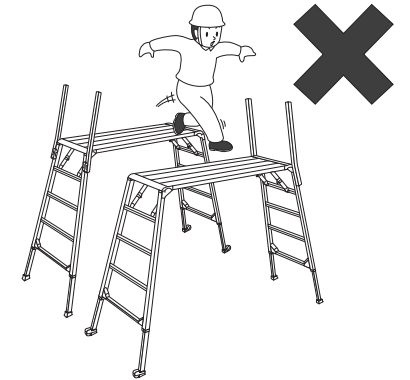


- 16 踏さん(ステップ)の上で作業をしないでください。



- 17 作業台から他の作業台や足場に乗り移らないでください。また、他の足場などから作業台に乗り移らないでください。

※転倒や転落の恐れがあり、極めて危険です。



- 18 作業台と作業台の間に専用部材以外の足場板などをかけて使用しないでください。

※専用部材以外の足場板を利用して拡張されると、足場板が滑ったり外れたりするなど転落事故を起こす恐れがあります。

- 19 使用中に粉塵・廃材などの落下や付着が予想される場合は、シートなどで養生をしてください。

- 20 天板(作業床)の上に人や物を乗せたまま高さ調節をしないでください。

※天板上のものが落下して危険です。

その他作業台に異常を発見した場合は、直ちに使用を中止してください。